

【地区の将来像】

にぎわい・安心・豊かなみどり
 でつくる**人が主役**の竹の塚

主な変更点

1 ウォカブルエリアを設定

- 駅を中心に、心地よく歩くことができ、回遊したくなるにぎわいを感じるエリアを整備。

2 けやき大通り沿いに広場（地区施設）を位置づけ

けやき大通り沿道のイメージ



- 竹の塚けやき大通り沿いの「公共的な空間」を都市計画で確保し、回遊性とさらなるまちの魅力を向上。
- さらに、UR竹の塚第三団地の再生の際には、地域に開かれた様々な機能を有する広場空間を再整備。

3 東口交通広場を再整備

- 東口交通広場の再整備を促進するため、竹の塚第五公園を廃止し、UR竹の塚第三団地3号棟の移転先として活用することを検討。
- 新たに竹の塚五丁目広場を都市計画公園として位置づけ。

竹ノ塚駅東口駅前空間の将来イメージ



「竹の塚エリアデザイン まちづくりの基本的な考え方」を基に作成



この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺2,500分の1地形図を利用して作成したものである。(承認番号) 4都市基交著第46号